

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

(単位:千円)

都道府県名		長野県		電話番号	0265-79-3111		第一次配分額	104,237		第一次交付限度額	104,237																													
地方公共団体名		箕輪町		メールアドレス	kizai@town.minowa.lg.jp		第二次配分額	302,837		第二次交付限度額	302,837																													
都道府県・市町村コード(5桁)		20383		交付対象経費	553,427		第三次配分予定額 (本省繰越希望額を除く)	7,243		第三次交付限度額(地方単独分)	147,795	1/23以降緊急事態措置等に依る別途算定額	0																											
担当部署課名		企画振興課		国庫補助事業費	6,684		本省繰越予定額	147,795		第三次交付限度額(補助裏分)	7,243	うち法定事業区分	975																											
担当者氏名					地方単独事業費	546,743		配分予定額計	414,317		第三次交付限度額のうち 本省繰越希望額 (第三次繰越分+追加事業費分以内)	147,795																												
								移替先	総務省		交付限度額計	562,112																												
No	種別 補助 単独 事業	事例 集 事例 番号	交付対象事 業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 開始	事業 終了	A						参考資料	備考① (地方単独事業に關 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分															
																総事業費	補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付対象 経費	E 起債予 定額	F その他					G 補助対 象外 経費														
合計																	610,939	13,367	6,683	553,427	-	50,829	-																	
1	単	12	公共施設感 染拡大防止 事業		①公共施設(庁舎、保健センター、小中学校)において、 新型コロナウイルス感染症による接触感染・飛沫感染の 防止、3密防止などの感染機会を削減するための対策を 行う。また、ゆとり荘及び西小学校のトイレについて、接 触感染を防止するために便器等の改修を行う。 ②各種消耗品、サラン(事務室設置経費、接触感染・飛 沫感染対策に要するシステム導入経費、分散授業等に 伴う空調機器整備費、オンライン会議室整備費 ③マスク、体温計、消毒液、手袋等5,400千円 隔離事務室設置328千円、窓口衝立板設置352千円 番号カード発行・案内システム1,485千円 小学校空調機器整備4,031千円、子育て支援センター空 調機器整備3,278千円、ゆとり荘トイレ改修2,825千円、保 健センター空調機器整備666千円、小学校トイレ改修・手 洗い箇所増設13,006千円、教室増室に伴う学習クラブ指 導員増(会計年度職員)1,091千円、県民手帳配布委託 料341千円、げんき体操ポスター印刷製本費66千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	I-1、マスク 消毒液等の確 保	⑦13密対策	R2.4	R3.3	32,869		32,869	-	-							R2補正 (地)													
2	○	単	住民マスク配布		①②新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、感 染予防物品の調達に困難となっているため、全町民へ1 人5枚マスクを配布。 ③マスク 7,777千円、郵券料1,402千円、印刷製本費215 千円 ④全町民(25,000人)	-	-	-	-	-	-	I-1、マスク 消毒液等の確 保	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R2.5	9,394		9,394	-	-							R2補正 (地)													
3	○	単	福祉・医療機 関応援交付 金		①②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を 行う経費として、1事業主当たり20万円を限度として、福 祉施設・医療機関等へ助成を行う。 ③200千円(マスク等121千円、アルコール79千円)の購入 費用を想定)×39事業所 ④福祉・医療機関	-	○	-	-	-	-	I-1、マスク 消毒液等の確 保	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R2.5	7,800		7,800	-	-							R2補正 (地)													
4	○	単	公営住宅等 緊急受入れ 施設の整備		①新型コロナウイルス感染症拡大等の影響に伴い、解 雇や離職、収入が減ったことにより住宅の退去を余儀な された方などを対象に、町営住宅・教員住宅の空き部 屋を改修して住宅の提供を行う。 ②クリーニング、機・障子張替え、畳表替え 計8部屋 ③清掃業務委託60千円、修繕工事3,282千円 ④町営住宅	-	-	-	-	-	-	II-4、生活に 困っている世 帯や個人への 支援	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	3,342		3,342	-	-							R2補正 (地)													
5	○	単	町商工業振 興資金保証 料補助金		①新型コロナウイルス感染症に関する緊急経済対策とし て、町制度資金を拡充して、信用保証料を全額町が負担 する。 ②町の制度融資に対する保証料の助成 ③50事業所×約500千円(保証料の平均額)、利子補給 管理システム導入1,877千円(初期構築費用1,771千円、 システム使用料106千円) ④町内企業	-	-	-	-	-	-	II-2、資金繰 り対策	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	26,877		26,877	-	-							R2補正 (地)													
6	単		みのわプレミ アム付き応 援券		①②新型コロナウイルス感染症拡大により多大な影響を 受けた町内事業者への支援と住民の暮らし応援を目的 に、地域での消費拡大を喚起するプレミアム付き応援券 の販売を行う。 ③プレミアム分3千円×25,000枚、消耗品200千円、広告料 1,000千円、デザイン・換金業務等委託業務8,900千円 ※県補助金(補助率1/2)42,000千円を充当 ④町民	-	-	-	-	-	-	II-3、事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等へ の支援	⑧商品券・旅 行券	R2.7	R3.3	85,100		43,100	-	42,000							R2補正 (地)													
7	○	単	県・市町村連 携新型コロナウイルス 拡大防止協 力企業等特別支 援事業		①②長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に 応じた事業者に対する協力金等給付事業への市町村協 力金(1事業所当たり県200千円・市町村100千円の計 300千円を給付) ③77事業所×100千円(市町村協力金分) ④長野県(事業者へは県から給付)	○	○	-	-	-	-	II-3、事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等へ の支援	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R2.7	7,700		7,700	-	-						R2補正 (地)														

No.	確認済み事業	補助単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超える場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他					
8				飲食「リバー・テイクアウト」利用クーポン配布事業		①新型コロナウイルス感染症の流行を受け、市内の飲食「リバー・テイクアウト」を使用し、消費を喚起するために2,000円のクーポン券を配布して飲食店の経営を回復させる。 ②クーポン券換金業務を賛助町商工会等へ委託して実施。 ③印刷製本費261千円、郵送料198千円、チャットデザイン・クーポン券換金業務委託9,183千円 ※県補助金(補助率1/2)4,820千円を充当 ④18歳までの子どもがいる世帯	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1.観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.4	R2.6	9,642			4,822	-	4,820				R2補正(地)		
9			47	学校給食関連事業者応援事業		①新型コロナウイルス感染症の流行を受け、4月以降の臨時休業等に伴う学校給食休止により影響を受ける学校給食用食料供給事業者への支援。 ②業者が臨時休業決定前に受注していた加工賃金相当分を支援。 ③小学校分 700千円 中学校分 300千円 ④長野県給食組合	-	○	-	-	-	-	Ⅱ-3.事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.4	R3.3	1,000			1,000	-	-				R2補正(地)		
10			53	地域活性化記念事業交付金(新型コロナ対策)		①②市内の飲食業者、事業者が新型コロナウイルスの影響により、売上げが落ち込んでいることから、テイクアウトや出張サービスを広くPRするために活動する団体等へ1団体当たり30万円を上限に助成をする制度。 ③交付金上限30万円×2件 ④自治会、団体等	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2.地域経済の活性化	R2.4	R3.3	600			600	-	-				R2補正(地)		
11			103	小中学校遠隔授業実施事業		①②インターネット環境がない家庭に対して遠隔授業を実施するための経費 ③マウス等消耗品500千円、郵送料408千円、モバイルルーター送料1,350千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-8.学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.6	R3.3	2,258			2,258	-	-		公立学校情報機器整備費補助金(文部科学省)			R2補正(地)	
12			103	学校情報通信ネットワーク保守等		①②GIGAスクール構想の実現に必要なネットワーク保守経費 ③保守委託料594千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3.リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	R2.6	R3.3	594			594	-	-		公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(文部科学省)			R2補正(地)	
13			103	公立学校情報機器整備補助金(単独分)		①新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、小中学校の児童生徒用パソコン端末(1人1台)を整備する。 ②③機器購入経費(地方単独整備分) -タブレット端末代(3人に1台分) @48.3千円×650台=31,395千円 -タブレット端末代(3人に2台分)国庫補助事業繰り足し分 @48.3千円×45千円×1,390台=4,587千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3.リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	R2.5	R3.3	35,982			35,982	-	-		公立学校情報機器整備費補助金(文部科学省)			R2補正(地)	
14			106	子育て世帯支援交付金		①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、保育園・小中学校の臨時休業等による家庭負担を軽減させる。 ②保育園副食費、小中学校の給食費2ヶ月分を徴収せずに町が給食費を負担する。 ③保育園分4,044千円(3,000円×2月×674人)、小学校15,677千円(280円×42日×1,333人)、中学校9,557千円(310円×42日×734人) ④保育園児、小中学生のいる世帯	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4.生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5	R2.8	29,278			29,278	-	-					R2補正(地)	
15				障がい者生活支援補助金		①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少し生活に困っている方を支援するために給付を行う。 ②④16歳以上の障がい者(身体障害者手帳3級以上、療育手帳A・B、精神保健福祉手帳1・2級)の内 非課税者に1万円を給付 ③ 880人×10千円、郵送料75千円	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4.生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5	R2.8	8,875			8,875	-	-					R2補正(地)	
16			27	学生支援(もみじちゃんのおくりもの)		①町を離れて暮らし、町への帰省が困難となっている18~26歳の貧困層出身の学生に対して、経済的な応援とふるさとへの情報提供を行う。 ②商品券、上伊那のお米、各種地元製造のレトルト食品等に要する経費 ③商品券等作成業務委託料1,350千円、郵送料511千円、お米等930千円、印刷製本費177千円 ④親元を離れて暮らす学生(大学、短大、専門学校等)約900名	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4.生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6	R2.8	2,968			2,968	-	-					R2補正(地)	
17				障がい者外出支援券		①②新型コロナウイルス感染症拡大により多大な影響を受けた町内事業者への支援と障がい者の暮らし応援を目的に、地域での消費拡大を喚起するクーポン券を配布する。 ③クーポン券601千円(1千円×601人) ※県補助金(補助率1/2)300千円を充当 ④満74歳までの障害者手帳を有する方	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4.生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6	R3.3	601			301	-	300					R2補正(地)	
18				高齢者外出支援券		①②新型コロナウイルス感染症拡大により多大な影響を受けた町内事業者への支援と高齢者の暮らし応援を目的に、地域での消費拡大を喚起するクーポン券を配布する。 ③クーポン券6,446千円(2千円×3,223人)、印刷製本費70千円 ※県補助金(補助率1/2)3,250千円を充当 ④満75歳以上の方	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4.生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6	R3.3	6,516			3,266	-	3,250					R2補正(地)	

No.	確認済み事業	補助単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																	総事業費	B									補助対象外経費	
																		補助対象事業費	C	D	E	F						G
19	単	94		健康づくりライアル事業		①外出自粛等により町民の運動不足が懸念されることから、全町民向けの健康づくりイベントを実施し、活動的な生活習慣を取り戻す。通算1ヶ月運動に取り組んだ町民に対して景品を贈呈する。 ②イベント景品等、トレーニング施設管理経費 ③景品1,000円×7,500人、消耗品250千円、印刷製本費225千円、シルバー人材センターへのトレーニング施設管理委託経費と170千円(1名)、ウェアリング事業経費285千円(事業費98千円、アプリア業務委託料95千円、景品代84千円) ④町民	-	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	10,410			10,410	-	-				R2補正(地)	
20	○	単		「新しい生活様式」対応支援金		①②営業活動を再開する事業者の方を支援するため、「新しい生活様式」へ移行するための改修費の一部を補助する。 ③上限100千円×60事業所 ④小売業、飲食業、宿泊業、不動産業、生活関連サービス業等	-	-	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	6,000			6,000	-	-				R2補正(地)	
21	○	単		経営基盤安定支援金		①②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売り上げが減少した事業所へ経営基盤の安定支援を目的として支援金を交付する。 ③バス事業500千円×2社、タクシー事業200千円×1社、観光事業300千円×2社、代行事業100千円×4社、宿泊事業者100千円(収容人数20人未満)×1社、200千円(収容人数20~50)×3社、1,000千円(収容人数50人以上)×1社 ④バス事業、タクシー事業、代行業、旅行業及び宿泊業	-	○	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R2.6	R2.6	3,900			3,900	-	-				R2補正(地)	
22	○	単		箕輪町新型コロナウイルス対応基金造成事業		①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成する。 ②基金 ③融資総額想定 5.8億円×1.0%×5年、15億円×1.0%×2年 ④八十二銀行等(町内企業へ融資した金融機関)	-	-	-	-	-	○	-	II-2. 資金繰り対策	①いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	59,000			59,000	-	-		令和8年3月までに基金を取り崩して行うため。		R2補正(地)	
23	○	単		ながた荘・ながたの湯利用促進補助金		①新型コロナウイルス感染症拡大により、利用者数が低迷するながた荘及びながたの湯の平日利用料金を値下げし、住民福祉の増進と憩いの場の提供をする。 ②平日利用料を1か月の割引を補助 ③200円/人×463人/日×18日/月×6月=10,000千円 ④箕輪町振興公社	-	-	-	○	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	10,000			10,000	-	-				R2補正(地)	
24	○	単	106	子育て支援費		①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、所得が減少した世帯の子どもを保護する。 ②④就学援助費の適用範囲を拡大し、親の失業・給料減額などにより、要保護に準じる状況であることが確認できた子どもがいる世帯に対する補助費 ③小学校 56,400円×40人=2,256千円 中学校 71,600円×20人=1,432千円	-	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	3,688			3,688	-	-				R2補正(地)	
25	単	50		外国人籍住民・町民相談窓口設置・就労支援事業		①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、外国人籍住民相談体制の強化、雇用助成金等の支援策に関する相談窓口の開設及び就労支援を行う。 ②外国人相談員人件費、制度活用相談員の報酬、窓口開設経費 ③外国人相談員1,562千円(報酬1,180千円、手当146千円、共済費等236千円)、制度活用相談員400千円(社会保険労務士への報酬)、消耗品255千円、資格取得講座等委託料2,090千円、就労支援補助金667千円(143千円×1/3×2月×7人) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	4,974			4,974	-	-				R2補正(地)	
26	単	36		防災活動支援事業		①②町民が新しい生活様式に対応した防災・減災活動を行うため、自主防災組織の備品等の整備を支援する。また、避難所にバーション、フェイスシールド等の資材を備蓄する。 ③自主防災組織育成補助金1,900千円(200千円×4地区、100千円×11)、避難所用消耗品7,481千円(簡易折りたたみベッド558千円、アルコール997千円、感染症防護服等943千円、備蓄用・消耗品等783千円)、避難所用備品11,758千円(バーション6,731千円、仮設水栓1,266千円、自動ラップ式トイレ1,451千円、蓄電池2,310千円) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.6	R3.4以降	21,139			21,139	-	-		蓄電池・自動ラップ式トイレ等について、全面的な需要の高まりにより年度内の納品が困難なため		R2補正(地)
27	○	単		テレワーク導入		①②職員が在宅勤務をするためのテレワークシステムを導入し、感染拡大防止及び業務遅延防止を図る。 ③テレワーク環境構築業務委託料21,707千円(端末費用13,215千円、サーバー費用2,319千円、ライセンス費用4,170千円、設定業務費用2,003千円) ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R2.6	R3.3	21,707			21,707	-	-				R2補正(地)	
28	○	単		商工会青年部花火補助金		①新型コロナウイルス感染症の収束と復興を願う花火を打ち上げ、町民に活力を与える。 ②花火打上に要する経費を補助 ③補助金2,100千円(花火代メイン会場1,500千円、花火代サブ会場300千円×2箇所) ④商工会	-	-	-	○	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.7	R2.9	2,100			2,100	-	-				R2補正(地)	
29	単			新生児特別給付		①②特別定額給付の対象外となる4月28日以降に生まれた新生児の世帯に対して10万円を給付する。 ③100千円×200人 ④令和2年4月28日~令和3年4月1日に生まれた新生児	-	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.9	R3.4以降	20,000			20,000	-	-		令和3年4月1日に生まれた新生児までを対象とするため		R2補正(地)	

No.	確認済事業	補助単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和3年3月を超える場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	C	D	E	F					
30	単	78		関係人口の創出・拡大事業		①②新しい生活様式の浸透に伴い増加したワーケーションや地域移住の需要を取り込むため、空き施設を利用してコワーキングスペース・レンタルオフィスの整備を行う。 ③実施設計業務委託4,257千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑬リビングシフト	R2.9	R3.3	4,257			4,257	-	-				R2補正(地)	
31	単	78		関係人口の創出・拡大事業		①②新しい生活様式の浸透に伴い増加したワーケーションや地域移住の需要を取り込むため、空き施設を利用してコワーキングスペース・レンタルオフィスの整備を行う。 ③関係人口創出施設整備88,000千円(内部改修工事36,114千円、外壁改修工事5,141千円、屋根改修工事8,930千円、外構工事1,488千円、電気設備工事11,500千円、機械設備工事24,827千円)、備品購入費8,000千円、施設PR業務委託料495千円、施工管理業務委託料2,145千円 総事業費98,640千円-テレワーク交付金上限額45,000千円(サテライトオフィス等整備事業)=53,640千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑬リビングシフト	R3.3	R3.4以降	53,640			53,640	-	-	地方創生テレワーク交付金(内閣府)	地方創生テレワーク交付金の内示が年度末を予定、建築工事に必要な工期を確保するには年度内完了が困難であるため。		R2補正(地)	
32	単			屋外映画イベント補助金		①②新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して実施するイベントのモデル事業に対して補助金を交付する。 ③補助金(1/2) 1,000千円 ④町観光協会	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	⑱いずれも該当しない	R2.9	R2.12	1,000			1,000	-	-				R2補正(地)	
33	単			修学旅行等補助金		①②修学旅行等に対して、3密対策に伴いバスの増便分等の経費を助成する。 ③補助金1,849千円(バス増便等経費366千円、宿泊地等変更に伴う企画経費528千円、宿泊費キャンセル代955千円) ④小学校	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑱いずれも該当しない	R2.9	R3.3	1,849			1,849	-	-				R2補正(地)	
34	単			インフルエンザ個別接種委託		①②インフルエンザとの同時感染を予防するために中学3年生の個別接種費用を支援する。 ③インフルエンザ個別接種委託料920千円(4,000円×230人) ④中学3年生	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑱いずれも該当しない	R2.9	R3.3	920			920	-	-				R2補正(地)	
35	単			宿泊応援キャンペーン助成金		①②市内の宿泊施設に3,000円割引で宿泊できるキャンペーンに対して宿泊施設へ助成する。 ③3,000円×2,000泊、印刷製本費210千円 ※県補助金459千円を充当 ④市内宿泊施設6事業所	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑲商品券・旅行券	R2.10	R3.3	6,210			5,751	-	459				R2補正(地)	
36	単			医療・検査医療機関応援交付金		①②発熱患者等を対象とした外来体制をとる医療機関に対する支援を行う。 ③1,000千円×1事業所 ④市内医療機関1事業所	-	○	-	-	-	-	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	⑱いずれも該当しない	R2.12	R3.3	1,000			1,000	-	-				R2補正(地)	
37	単			飲食店危機突破支援金		①②コロナ禍の厳しい状況下でも意欲的に営業継続に取り組み飲食店に対して支援する。 ③200千円×70事業所 ④市内飲食店	-	○	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑱いずれも該当しない	R2.12	R3.3	14,000			14,000	-	-				R2補正(地)	
38	単			小中学校特別教室空調設置		①新型コロナウイルス感染症の影響により、3密対策のための分散化及び学習しやすい環境づくりの向上を目的に、特別教室等に空調設備を設置する。 ②各小学校空調設置工事81,181千円、中学校空調設置工事40,937千円 ③空調設置工事122,118千円-学校施設環境改善交付金配分基礎額60,055千円=繰り越し単独分62,063千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①③密対策	R2.12	R3.4以降	62,063			62,063	-	-	学校環境改善交付金(文部科学省)	工事の旅行に伴う機器の配置計画に不測の日数を要したため。		R2補正(地)	
39	単			生活困窮世帯支援事業		①②新型コロナウイルス感染症の影響で生活状況が厳しい世帯へ、食料を支援する。 ③食料品3,300円×250世帯、発送等業務委託料494千円 ④生活困窮世帯250世帯	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑱いずれも該当しない	R3.2	R3.3	1,319			1,319	-	-				R2補正(地)	
40	単			キャッシュレス化事業推進交付金		①②商工業者等が実施するキャッシュレス化事業の初期導入費用等へ支援を行う。 ③交付金10,000千円(初年度運営経費7,500千円、端末機器購入経費等2,500千円) ④箕輪町商工会	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	⑳キャッシュレス	R3.2	R3.3	10,000			10,000	-	-				R2補正(地)	
41	単			取引事業者危機突破支援金		①②新型コロナウイルス感染症により、売り上げに影響を受けた市内飲食店と取引のある事業者へ支援する。 ③200千円×25事業者 ④市内飲食店、宿泊事業者、冠婚葬祭事業者と取引のある市内事業者	-	○	-	-	-	-	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑱いずれも該当しない	R3.2	R3.3	5,000			5,000	-	-				R2補正(地)	
42	単			学生検査費用補助金		①②やむを得ず県外との往來をしなければならない学生の新型コロナウイルス感染症の検査費用の一部を補助する。 ③20,000円×100人 ④受験等のため県外との往來を行った学生(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑱いずれも該当しない	R3.2	R3.3	2,000			2,000	-	-				R2補正(地)	
43	補			学校保健特別対策事業費補助金	文科	①小・中学校での感染予防対策(No.2事業の不足分) ②各教室、玄関等への除菌対策・マスクの購入費用 ③340円×2,036人 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	⑱いずれも該当しない	R2.9	R3.3	692	692	346	346	-	-				R2補正(国)	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	C	D	E	F					
44	補			学校保健特別対策事業費補助金	文科	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援する経費を補助する。 ②消耗品費、備品費 (据付費含む)、通信運搬費、借換料、雑費 ③マスク・アルコール等消耗品3,641千円、網戸設置修繕等2,044千円、テント等備品購入費2,613千円、スキー教室等バス借上料202千円 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.9	R3.3	8,500	8,500	4,250	4,250	-	-	-			R2補正 (国)	
45	補			公立学校情報機器整備費補助金	文科	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①公立の補助対象校において情報機器を整備するために必要とする経費を地方公共団体等に対して補助することにより、もって多様な子供たちを一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で実現させることを目的とする。 ②遠隔学習を行うために使用する設備 ③Webカメラ9,000円×20台、ヘッドセット3,000円×10台 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.5	R3.3	210	210	105	105	-	-	-			R2補正 (国)	
46	補			公立学校情報機器整備費補助金	文科	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①公立の補助対象校において情報機器を整備するために必要とする経費を地方公共団体等に対して補助することにより、もって多様な子供たちを一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で実現させることを目的とする。 ②ICT 環境整備の設計や使用マニュアル(ルール)の作成などを行うためのICT 技術者の配置に要する経費 ③3人×2,300千円×1/2 ④小中学校	-	-	-	-	-	-	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑨教育	R2.6	R3.3	3,450	3,450	1,725	1,725	-	-	-			R2補正 (国)	
47	補			文化芸術振興費補助金	文科	(文化施設の感染症防止対策事業) ①新型コロナウイルスによる自粛等において、公演等の中止や延期、施設の閉館等を実施した劇場・音楽堂などの文化施設に対し、公演等の再開にあたって必要とされる感染症予防等の取組を支援する。 ②感染のおそれのある発熱者の確認のための赤外線カメラ設置等や空調換気や消毒剤の衛生面の予防対策に関する経費。 ③来場者体温計測AIカメラシステム473千円×1台、ハンディ検温器13千円×2台 ④真輪町文化センター	-	-	-	-	-	-	①-III-2. 地域経済の活性化	⑦いずれも該当しない	R2.6	R3.3	499	499	249	250	-	-	-			R2補正 (国)	
48	補			障害者総合支援事業費補助金	厚労	(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等) ①新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大防止対策に伴って生じる課題への対応及び災害時情報共有システムの構築による障害者支援施設等の入所者等の安全・安心の確保を目的とする。 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援の受け入れ体制強化等の実施に必要な経費 ③アルコール4,000円×4本 ④地域活動支援センター(みのわ〜れ、みのあ〜る)	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.3	16	16	8	8	-	-	-			R2補正 (国)	